

平田ロータリークラブ 週報

平成18年12月14日

No.1591

発行日 毎週木曜日

率先しよう

国際ロータリー会長 ウィリアム・ビル・ボイド
第2690地区ガバナー 新宮 彦助

△
事
務
局
▽

高根県出雲市平田町2280-1
平田商工会議所2F TEL 0853-63-3232
FAX 0853-63-5365
IP 050-5204-5816
A.M. 9:00 ~ P.M. 5:00 土・日曜・祝祭日休局
E-mail hiratarc@hit-5.net

会 長 加藤喜久 副会長 田中久雄
幹 事 荒木 貫 会 計 金田卓也

例会プログラム

例 会	卓 話 者	演 題
第1591回	日本シジミ研究所所長 中村幹雄様	宍道湖の環境と生物
第1592回	議長 加藤喜久	年次総会
第1593回	18:30~	新年例会

出席報告

会 員 数	出 席 者 数	欠 席 者 数	出 席 率	前 回 補 正 率
49	42	7 (1)	87.50	81.63

欠 席 者 金田・園・飯塚佳・高砂・石橋・佐藤(石原恵)
M U 12/12名原・大島卓・黒田(出雲)

幹事報告

- 例会変更
 - 松江南RC 12/18(月) 忘年家族例会
 - 松江しんじ湖RC 12/19(火) " ビジター受付 定刻定例会場
 - 大社RC 1/10(水) 新年賀例会 18:30~ 日の出館
 - 出雲南RC 1/12(金) 新春家族会 ビジター受付 11:30~12:30 事務局
- 休 会
 - 出雲南RC 12/29(金) } 定款により
 - " 1/5(金) } ビジター受付 なし
 - 大社RC 1/3(水)
 - 松江RC 1/3(水)
 - 出雲RC 1/2(火)
- ガバナー事務所・ガバナー・エレクト事務所
年末年始休暇 12/29(金)~1/4(木)
- IM (Intercity Meeting) 開催のご案内
日 時 H19.3.4(日) 13:30~17:00
会 場 ラビタ3F ウェディングパレス
登録料 7,000円 (グループ内5クラブ全登です)
- ホテルほり江・酒持田本店・なばらさんよりお歳暮をいただきました。

理事会決定事項

○飯塚佳久会員より一身上の理由により退会届が提出され、12月31日付退会を承認致しました。

スマイル

藤井・飯塚大 中村幹雄様ようこそいらっしゃいました。
河原 お客様ようこそ、前回の夜の例会で、ポール・ハリス・フェロー100万人目の賞をいただき、改めて賞状をみて、喜びをかみしめました。
木佐 いいことがありました。

1月11日例会受付当番

持田 稔樹 ・ 石原 恵行 ・ 石倉 正美

- ★松江南クラブ (月) 12/18
- ★出雲クラブ (火) 1/2(木)
- ★平田RAC(第1・3水)
- ★出雲中央クラブ (月)
- ★松江クラブ (水) 1/3(木)
- ★松江東クラブ (木)
- ★松江しんじ湖 (火) 12/19
- ★大社クラブ (水) 1/10・1/3(金)
- ★出雲南クラブ (金) 1/12・12/29・1/5(日)

会長挨拶

先日、日本海テレビで放映しました「ALWAYS 三丁目の夕日」を観ました。

この映画は、昭和33年の東京の日常の風景を舞台に繰り広げられる様々な人生模様を描いたものです。この年着工された東京タワーは、人々の夢と希望の象徴となり、そんなタワーを背景に人々が織りなす成功と希望の物語で大変に感動を致しました。

綿密な時代考証の元での大掛かりなロケセットは実にリアルで、あたかも50年前にタイムスリップしたかのように思われました。大通りには都電やオート三輪、トヨペットクラウンなどが行き交い、ダイハツミゼットも脇役で登場。

初めて白黒テレビが登場し、近所中みんなが集まり力道山の空手チョップに歓声を上げ、また道端で元氣よく遊ぶ沢山の子供たち、集団就職列車でやってきた女の子の奮闘ぶり……。

夢に向かって生きている三丁目の人々の生活が実に生き生きと描かれています。今ほど便利でも裕福でもなかったけど、夢があふれていて希望に胸を膨らませ、ひたすら目を輝かせて生きていた時代でした。

あれから50年、日本は大きく変貌しました。金さえあればなんでも手に入る豊かさ、快適な生活。

ケータイやメールが存在するなんて誰も想像もしてなかったでしょう。今、恵まれた時代になりましたが、一方でイジメや子殺しなど荒廃した日本人の心の問題、豊かきの代償としての地球規模での環境問題などなど様々な問題も生じてきています。

私たちは今、後世にいかに関わることが大きく問われていると思います。

スピーチ

宍道湖・中海の環境と生物 —温暖化の影響—

日本シジミ研究所所長 中村 幹雄 様



宍道湖などの汽水湖は環境の変動がおこりやすく、その影響を受けやすい環境です。地球温暖化により海水面が上昇すると、宍道湖の塩分が上昇して汽水環境が崩れ、中海や浜名湖のような内湾的環境に変化し、宍道湖の生物種とくにヤマトシジミに変化がおこります。温暖化のためではありませんが、かつて宍道湖を上回るシジミ漁獲量を誇っていた利根川では河口堰の運用開始とともに淡水化がすすみ、シジミ漁獲量が激減しています。

また、温暖化による水温の上昇は、繁殖条件としては有利かもしれませんが、水中の溶存酸素が減少するため、大量へい死やシジミ漁場の減少が心配されます。一方、水温の上昇は北方種であるワカサギへの影響も懸念されています。

シジミには入水管と出水管がみられ、宍道湖の湖水を濾過し、水質を浄化する作用があります。一方で、宍道湖の窒素循環に与える影響は大きく、シジミの漁獲はシジミに含まれる窒素の除去につながり、宍道湖の環境浄化に役立っているのです。砂抜きの際に、真水を使用すると「うまみ」が減少します。約1/3海水を使って「うまみ」成分を倍増させ、シジミをおいしく食べましょう。

ヤマトシジミ



- ・ 宍道湖の最も重要な魚種
- ・ 全国1の漁獲量
- ・ 汽水湖、内在性、懸濁食性の二枚貝
- ・ 汽水でないとは産卵不可能
- ・ 水質浄化に大きな役割
- ・ 貧酸素、底質のヘドロ化

日本産シジミ属の比較



和名	マンジミ	ヤマトシジミ	セタンシジミ
学名	<i>Corbicula leana</i>	<i>Corbicula japonica</i>	<i>Corbicula sandai</i>
分布・生息	淡水(小川)・砂底	汽水・砂泥底	硬底(汽水系・砂底)
発生	雌雄同体・卵胎生	雌雄異体・卵生	雌雄異体・卵生
孵化期	なし	長い(3~10日)	短い(数時間)
殻の形	扁平で丸い	扁平で少し高い	よく丸み高い
殻の質感	滑い	滑い	強い
殻色	光沢強い	光沢強い	光沢強い
殻の内面	黒紫色	白紫色	紫色